

# ミーティングスペースシップ

作／山田 志穂

〈登場人物〉

高橋

安藤

原田

夕方の会議室。テーブルといすが3つある。テーブルには書類の束が乱雑に置かれている。

入り口から安藤が顔を出す。誰もいないことを確認し入室。ノートPCを持っている。席につき、前のめりに作業を始める。

安藤の鼻歌。割と大きい。

しばらくして高橋、入室。

気付かない安藤。歌っていて、

高橋 あの、

安藤 うわ！

高橋 え、あ、すみません

安藤 いや、こちらこそ。えっと？

高橋 あ、高橋です。総務部の

安藤 ああ、ああ！なんか見たことあると思

った。どうもどうも

高橋 どうも。あの、

安藤 あ、ここ使えます？

高橋 ああ、いえ。っていうか、

安藤 すみません空いてると思って、

高橋 ああ、はい。空いてはいます

安藤 あ、ですよね。誰もいないし

高橋 ええ、はい。誰も、

安藤 違いますよ？

高橋 はい？

安藤 や、別にあれですよ。なんていうか。

仕事サボってるとかじゃないですよ私

高橋 ああ、はあ（と周りを見る）

安藤 あ、これ？なんか来た時からあって。

いや私が散らかしたとかじゃないですよ

高橋 あ、いやいいんですけどそれは。そん

なことより、

安藤 あれ！！

高橋 えっ、

安藤 高橋さんってもしかして同期？

高橋 へ

安藤 入社3年目じゃないもしかして

高橋 ああ、そうです

安藤 あー。なんだあ。だよ。やっぱり。

だから見たことあったんだ

高橋 はい

安藤 えーなになに。名前は？

高橋 え？

安藤 下の名前

高橋 えっと、みちかです

安藤 みちか？へえ可愛い名前じゃん。親セ  
ンスあるね

高橋 はあ

安藤 漢字は？

高橋 いや、ひらがなで

安藤 ああ、高橋みちか。いいねえ。じゃあ

あだ名はみっちゃん？

高橋 え？

安藤 え？あるでしょあだ名。なんて呼んで

ほしい？

高橋 ああ：別になんでも

安藤 じゃあミッチーにしよう。あれ？なんか  
響きがあれだな、懐かしい感じするな。ま

あいつか

ばつの悪そうな高橋。安藤気付いて

安藤 あれ。なんかごめん

高橋 あ、いえいえ、そんな、

安藤 私のあだ名だよ

高橋 え？

安藤 知りたいよね私のも。ごめんねミッチ

ーばかりいじって

高橋 いや：

安藤 私はマガハー

高橋 は？

安藤 ってなるよねえ普通。んふ。ウケる。

いやこれ何回説明しても自分で笑っちゃ  
うんだけどさ。私の下の名前アンコって言

って

高橋 アンコ

安藤 ウンコじゃないよ。ぶは！で、だから、

苗字と名前の頭取ってアンアンで

高橋 あん…？

安藤 でしょ？

高橋 あ、いや。ていうか苗字知らないし

安藤 えー。同期なの…？

高橋 え、あ、すみません

安藤 いいよ。許す

高橋 ……（なんで私今謝ったんだ？）と

安藤 （気にせず）苗字、安藤。安藤アンコ。

だからアンアンでしょ

高橋 はあ

安藤 で。あの雑誌あるじゃん。女性向けの

雑誌。毎年正月に占い特集やるあれ

高橋 ああ

安藤 あ？占いは正月じゃないっけ？いや

自信なくなってきた。あ、じゃああれ。年  
に1回ちよつとエッチな特集やる雑誌。裸

のイケメン俳優が表紙なんたってさ。相手の

女が、まあモデルなんだろうけどさ。お前

一体どこの誰なんだっていうさ、

高橋 ああ！いいですそこまで言わなくて

も知ってますアンアンは普通に

安藤 あ、そう？まあいいや。でそのアンア

ンをそのままあだ名にしてもひねりがな

いからさ、マガハー

高橋 ……ん…

安藤 あれ？知らない？アンアン出してる

会社

高橋 会社まではちよつと

安藤 ミッチーって何にも知らないんだね。

マガジンハウスって会社だよ

高橋 はあ

安藤 だから、マガジンとハウスの頭取って

マガハー

高橋 へえ

安藤 マガハーって、くくく。これ私思いつ

いたときまじで傑作だなんて思ってた一人  
でウケている)ね。ウケるっしょ

高橋 はは(よく分からない)

ばつの悪そうな高橋。安藤気付いて

安藤 あれ。なんかごめん

高橋 あ、いえいえ、そんな、

安藤 いいよ。座んなよ。遠慮せず。ほら

高橋 ……

安藤 さあさあ。どうぞどうぞ

高橋 ……はい

高橋、腑に落ちないまま席につく。

安藤 てか良かった。何もう。緊張して損し

たわー

高橋 緊張

安藤 ミッチー入って来たとき。やばって思  
って、

高橋 え

安藤 いやだつてすつごい大人に見えるん

だもん。偉い人かと思つたよまじでー

高橋 ああ

安藤 けど同期かあ。なんだあ

高橋 それは多分。私 社会人採用なので

安藤 え?

高橋 はい

安藤 社会人っ

高橋 あれ。知らないですか。毎年そういう

採用が何人かあつて

安藤 え、じゃあ新卒じゃないってこと

高橋 はい

安藤 え。まじ?

高橋 はい

安藤 え。あの、えっと、おいくつ

高橋 34です

安藤 34

高橋 はい

安藤 34?

高橋 はい

安藤 さんじゅう

高橋 (遮つて)そんな何回も言わなくても

安藤 ……あー、そう、

高橋 はい

安藤 ……でございますか。(姿勢を正す)

高橋 ああいや、いいですよ別に

安藤 とんでもない失礼を

高橋 そんな急にかしこまります?

安藤 ミッチーとか呼んじやって私。34な

ら「高橋さん」じゃないですか

高橋 そこ歳関係あるんですか。いやいいで

すよ別に呼び方は

安藤 だつて私25ですし。年下ですし年上

ですし

高橋 でも一応同期ですし。この会社での経

験値だけ見たら変わらないですし

安藤 経験値

高橋 はい

安藤 それ知ってる。溜まるとレベル上がる

やつ

高橋 レベル?

安藤 ドラクエとかFFとか

高橋 ゲームの話ですか

安藤 敵と戦って上がってくやつ

高橋 ゲームの話ですね

安藤 私がレベル36ってことは高橋さん

もレベル36ってことだ

高橋 36かどうかは知らないですけど

安藤 でもそういうことでしょ？

高橋 まあ。ゲームに例えるならまあ、そう、なる、んで、すかね

安藤 あー。なんだそうなんだ。じゃあミッチーじゃん

高橋 え

安藤 うちら同レベルってことつしよ？な

らしいじゃん。全然いいじゃん

高橋 同レベル…

安藤 うん。え？

高橋 え？いや。まあ、じゃあ、はい

安藤 あれ。てかミッチーさ、何しに来たの？

高橋 あ、そうだ。あの、

原田がばたばたと入室。

原田 えっ！

安藤 えっ！

高橋 うわっ、びっくりし

原田 えっ！？

安藤 えっ、えっ！？

原田 ええっ！？

安藤 えっ！？

と、「え」だけでやりとりをする二人。

高橋、しばらく見守るが特に進展がなさそうだったので

高橋 あの、

二人 えっ！？

高橋 いや、どうしたんですか

安藤 だって急に入ってくるから

原田 だって二人ここにいるから！

安藤 いるからってなに！

原田 だってこの会社いま、

安藤 えっ！？（分かってないのに驚く）

高橋 あのあのあの！ちよっといいですか。

いいですか喋って

二人 どうぞ。

高橋 どうも。とりあえず。お二人はお知り

合いなんですか

原田（同時に）はい

安藤（同時に）いや

間。

高橋 ん？

二人 ン？

高橋 いや、えっと…お知り合いですか？

原田（同時に）はい

安藤（同時に）いや

高橋 え、どっち

原田 え、なんでなんで。私だよミッチーだ

よ

高橋 ミッチー

安藤 あー！ミッチーってもしかして、あの

ミッチー！？

高橋 どの

安藤 城本クリニックの！

高橋 は？

原田 そうそうそう！

高橋 何がそう

安藤 0120107♪

城本クリニックのCMソングを歌いながらくるくる回りだす安藤と原田。

その中央で高橋、身動きを取れないまま、  
とりあえず終わるのを待つ。

終わって

安藤 うわ懐かしー！

原田 ねー！久しぶりー

安藤 えーほんと久しぶりー！なんでこんな  
とこいんの？

原田 私この春から社会人枠で入ってこの  
会社

安藤 あーそうなの！なんだ早く言ってよ  
ー！

原田 だってアンアン居るって知らなかつ  
たからこんなとこに

高橋 アンアン

安藤 アンアンだからね

高橋 いやあなたそれさつき、

原田 え！なんかアンアンちよつと色っぱ  
くなつた？

安藤 え？まじ？分かる？

原田 分かる分かるーふふふ

安藤 むふふふ

と、二人じゃれているので、高橋、色々と  
どうでもよくなる。去ろうとして

安藤 ちよつとミツチー！

二人 え？

高橋 あー(二人いるのか、と)

原田 あれ？

安藤 あ、ミツチーあのだ。この人もミツチ  
ーなの

原田 え、そうなの？お揃いだねふふふ

高橋 みたいですね。じゃあ、(と去ろうと  
して)

原田 初めましてミツチー。あなたはなんで  
ミツチー？

高橋 ……なんでですかね

安藤 みちこだからだよ

高橋 みち「か」です

原田 へえ。みちかちゃん。かわいい名前  
安藤 でしょ

原田 ってことはこの部屋ミツチーが二人  
いるんだ

高橋 あ、高橋でいいです。ややこしいんで

安藤 (高橋に) ミツチー、あのねこの人は

原田 幸子さん

高橋 えっ、

原田 よろしく

高橋 サツチーじゃないですか

安藤 なんで

高橋 いや幸子さんでしょ。なんであだ名ミ  
ツチーなんですか

原田 え？

高橋 いや。ミツチーっていうからミチコと

かミチヨなのかなって

安藤 ああ、それはね……なんでだっけ？

原田 えー忘れたのお？もー

安藤 忘れたーはは

原田 アンアン昔からそういうところあるー

安藤 そうだっけ？へへ

高橋 で？

安藤 えー。なんでミツチー怒ってるの

高橋 別に怒ってn

原田 怒ってないよお？

安藤 いや、そつちのミツチーじゃないしー

原田 あ、そつちあゝ二人いるから。ふふ

高橋 怒ってます！怒ってるんで続き早く

聞かせてくださいもう！

原田 ふふふ。あのね、私息子が一人いてね、

高橋 はい

原田 二人でスーパーで買い物してたの。ゲンキーで

高橋 ゲンキーはスーパーじゃないですけど

どね。で

原田 で、息子がその時、城本クリニックの

CMにハマってて

高橋 はあ。さっきの、

安藤 01201075♪

高橋 いいです歌わなくて

原田 って歌ってて

高橋 息子さんがね

原田 ううん。アンアンが

高橋 安藤さんが？

安藤 うん

原田 レトルトコーナーで。ね

安藤 うん。(なぜか照れる)

高橋 何照れてんですか

安藤 だって恥ずかしい

高橋 でしょうねゲンキーでそんな歌

安藤 こいつレトルトで楽しんでんだって思

われるかなって

高橋 そこ？

原田 そしたら息子がね、その歌知ってるよ

〜ってすっかりアンアンに懐いちゃって

高橋 ゲンキーで？

原田 そう

高橋 知らない人ですよ

原田 でもアンアンってこんな感じだし

安藤 ええ。(とにっこり)

高橋 こんな感じって…

原田 でしょ？

安藤 ええ、はい！(さらになっこり)

高橋 …よく分かんないですけど、まあ良かったですね

つたですね

原田 うん、良かったよねすごく

安藤 そうそう。良かった良かった

原田 うん

安藤 うん。ね。うん

間。

高橋 いやいやいや

二人 え？

高橋 なんですかこの時間。結局なんなんですか

原田 何って

安藤 何が

高橋 ミッチーさんのあだ名の由来！今の

話ただの馴れ初めじゃないですか二人の

安藤 ああ

原田 そうだったそうだった。あのね、うちの

息子の名前が隆道(たかみち)って言う

の。だからミッチー

安藤 ああ、そうそうそれ

高橋 ……え。それ理由ですか

原田 そうだよ

高橋 息子さんのあだ名じゃないですかそれ

れ

安藤 そうだよ

高橋 お母さんのことを息子さんの名前です

呼んでるってことですよ

安藤 だってめんどくさくて

高橋 ええ

安藤 最初はミッチーのお母さんって呼んで

ただんだけど、長いじゃん。ゲンキーで見

つけても「あ！ミッチーとミッチーのお母

さーん！って呼ばなきゃいかんでしょ長いじゃん

原田 そうだよねえ

高橋 いやサッチーでいいでしょう

安藤 何？

高橋 サッチー。幸子さんでしょう。いいじゃないですか。ミッチーとサッチー。安定の

安藤 何、安定って

高橋 あれ。知らないんですか

安藤 分かんない

高橋 (原田に) 分かりますよね？いました

よね昔ミッチーとサッチーって

原田 分かんない

高橋 嘘でしょう分かるでしょうミッチー

さんは。そういう年頃でしょう

原田 ふふ

高橋 ほら笑ってる！絶対分かってるじゃないですか

安藤 あのね歳とあだ名は関係ないんだよ

ミッチー

高橋 あなたさつきめちやくちや歳気にしてたじゃないですか

安藤 そうだっけ？とにかくこの親子は

どっちもミッチー。それでいいの。ね

原田 うん。ふふ。ね

安藤 最近ゲンキー行っていないの？会わないけど

原田 ああそうそう。近所にアオキできたからそっちのが楽で

安藤 あーね。わかるー

高橋 ……

ドラッグストアの話始める安藤と原田。どうでも良くなった高橋。立つ。

安藤 えっ

原田 どこ行くの

高橋 むしろなんで私ここにいるのかなって

安藤 ああ、そうだった。何しに来たんだっけ

高橋 何しにというかここに人がいたから

原田 そうそう私も。ここにいたから二人

安藤 どういうこと

原田 あのねあのね。誰もいないんだよ

安藤 え？

原田 こんな大きいビルにね、他に誰もいないの。多分私たちしかいないの今

安藤 なにそれ。なんで

高橋 なんてってそれは、

原田 夜だから？

高橋 いや、

安藤 あーなんだあ。もうそんな時間？でもいつも残業してる人500人くらいいるよこの会社

高橋 だから、

原田 だよ。だからからおかしななって思ってた

高橋 この会社つぶれましたよ

安藤 あ、避難訓練じゃない？

原田 だったら私たち逃げ遅れてるから失敗だよ

安藤 あーほんとだ。だめじゃんウケる

原田 ここ防音部屋でしょ。放送も切れるし。いざというとき危ないよね

安藤 そうそう良く知ってるねミッチー。こ

こ実は歌うたってても外に聞こえないんだよ

原田 完全防音だ

安藤 すごいよねー。私遊んでる時って無意識に歌っちゃうからさあ。だから仕事サボる時はいつもここで、

高橋 サボってたんですか

安藤 あーしまった言っちゃった。まあいっか。私いつもここでマインスイーパーしてんの最近ハマってて。偉い人に言わないでねミツチー(高橋の方)

高橋 あ、はい。ていうかもう別に気にしなくて

安藤 え？なんで

高橋 あ、すごいな全然聞こえてなかったんですね

安藤 何が

高橋 つぶれたんですこの会社

安藤 ん？

高橋 えっと。倒産。閉店。あー、廃業？とにかく終わっただんです分かります？

間。

二人 えっ！？

高橋 うわっ、びっくりし

安藤 つぶれたって何？

原田 いっ？

高橋 えっと、今日

二人 今日！？

高橋 息びったりですわね二人

安藤 え、なんでそんなこと知ってるのミツチー

高橋 逆になんで知らないんですか

安藤 え

高橋 先週メール来てたじゃないですか

安藤 嘘。見た？

原田 ううん

安藤 届いてないよメール

原田 私たちだけ仲間外れ？

高橋 そんなこと無いでしょう

安藤 どんなメール？タイトルは？

高橋 ええ。えーとなんだったかな。「廃業のお知らせ」みたいな

全身で呆れる安藤と原田。

そこらへんに寝っ転がったりし始める。

高橋 え？どうしたんですか

安藤 あー。無い無い。無いよ

高橋 はい？

安藤 そんなメール誰が見るの

原田 見ないよねえ

高橋 見るでしょう普通

安藤 見ないって。大事そうなやつしか見ないって普通さあ

原田 そうだよお

高橋 ええ、めっちゃくちゃ大事そうなタイトルじゃないですか

安藤 だってそんなのまさか自分の会社の

ことだと思わないじゃん

原田 取引先の話だと思って捨てちゃった

んだよきつと。ねえ

高橋 だからって全く知らないってことあります？結構ざわついてましたよこの一週間

週間

安藤 だって喋る人居ないもん私

高橋 えっ、

安藤 仲良い人とかいないし。誰も話しかけてこないし話しかけないし

原田 あー私も。出勤して帰るまでずっとひとりぼっち。ずっと使い終わったA4用紙に



「の」の字書いてた

高橋 なんですかそれ

原田 赤えんぴつで「の」の字書いて裏紙で

再利用するんだよー

高橋 へえ

安藤 ミツチーそんなことさせられてたの

原田 うん。私多分、仕事あんまりできない

から

安藤 ふうん。だからってなんかひどくない

それ

原田 でもアンアンだって独りぼっちだっ

たんでしょ

安藤 まあね。けど私は別に。一人になりた

かったっていうか。元々喋ってても気合わ

ない人らだったし。むしろ放つといてくれ

て楽だったっていうか。うん全然

原田 ふうん。そっか

高橋 ……

安藤 けど。あー。まじかあ。つぶれるんだ

この会社

高橋 あ、はい。なのでもう他の人たちは全

員退社、っていうか撤収してて。最後の見

回りしてたら安藤さんが残ってたんで

原田 あ、そうそう私もね。さつきまでずつ

と「の」って書いてて、気が付いたら周り

に誰も居なくなってるね

高橋 ええ

原田 なんか笑っちゃった

高橋 笑える状況ですかそれ

原田 だってね。私だけ違う世界に飛ばされ

たのかと思って、ふふ

安藤 ほおお

高橋 え、怖い

原田 でもちよつとわくわくしない？映画

の主人公みたいで

安藤 おーおー！

高橋 そうですか？

原田 世界に何かが起きてね、今ここにいる

3人以外、誰もいなくなっちゃったとした

ら、

安藤 なにそれなにそれ楽しそう！

原田 でしょ！

高橋 3人で。隆道くんはいいんですか

原田 あ、ほんとだ。じゃあ隆道も入れて4

人しかないとして

高橋 都合良い設定ですね

安藤 いいねいいねわくわくする！

原田 でしょ！

安藤 そしたら私まずツタヤ行く！

高橋 ツタヤ

安藤 行く途中のコンビニでミルクティー

とチョコチップクッキー盗んでさ

高橋 盗むんですか

安藤 だって誰もいないんだよ私たち以外。

盗んでも怒られないでしょ

原田 うんうん。で？

安藤 で、駅前のツタヤ行って最新ゲーム全

部やる。全部終わるまでそこで暮らす！

原田 いいねいいね！

安藤 ミツチーは？

高橋 えっ、

原田 私はねえ、

高橋 あ、ああ（そっちか、と）

原田 隆道迎えに行つて、それから、横浜の

ランドマークタワーに行く！

安藤 へえ。なんで

原田 あのビルの屋上に忍び込んで、日本で

一番高いビルの上で、流れ星を見る！

安藤 屋上なんていつでも行けるでしょ

原田 それがね行けないんだよ。あそこの屋  
上って普段は立ち入り禁止なの  
安藤 そうなの。日本一のくせにケチだね  
高橋 あれ。日本一じゃないですよあのビル  
原田 え、そうなの  
高橋 高さですよ。確かあべのハルカスで  
すよ今日本一って  
原田 あ、そうなのか。じゃあそこにする。  
よく知らないけど  
高橋 そもそも星見たいならそんな都会よ  
りもっと田舎行った方がいいですよ  
原田 そうなの？  
高橋 当たり前じゃないですか。都会は明る  
くて駄目です。もっと田舎の、空気が澄ん  
でて街灯が一個も無くて、人とか車とか全  
然通らない場所。空が広くて真っ暗な自然  
の中

安藤 そうだけど  
高橋 今日なら見れますよ流れ星  
安藤 田舎で  
高橋 いやいや。多分都会でも普通に  
原田 え！そうなの！？  
高橋 ペルセウス座流星群って知りませ  
んか  
安藤 何？  
高橋 流星群です。流れ星の大群です。すご  
いと1時間に70個とか見れるんですよ  
安藤 まじ？  
原田 すごい！  
高橋 もちろん条件によりますけど  
安藤 願い事し放題じゃん！  
原田 アンアンあれだね、ツタヤのゲーム全  
部くださいって願い事すればいいね  
安藤 いやいや。そういうことなら話変わっ  
てくるって。金だよ金  
原田 ええー（笑う）  
安藤 流れ星ってあれでしょ。流れてる間に  
願い事3回言わないといけないんですよ  
原田 そうだっけ  
安藤 そうだよ。ツタヤのうんたらかんたら

とか間に合わないもん。とりあえず金。  
「金金金！」って  
高橋 欲深いなあ…  
安藤 お？お？じゃあ何。ミッチーは何願う  
の  
高橋 何って  
原田 願い事だよ願い事。せっかく流れ星の  
日なんだから今日  
高橋 ああ…  
安藤 何願うのミッチー  
原田 私も気になる！何願うのミッチー  
高橋 え、ええと…  
高橋、考える時間。結構しっかり考えてい  
る。律儀に高橋を待つ二人。  
高橋 いや。別に何もありません  
安藤 つえー！ここまで溜めといて？いか  
にもなんかありそうだったよ  
原田 何もないの？願い事  
高橋 はい多分。思いつかないです別に  
安藤 なんだよー  
原田 ないことはないんじゃない？

高橋 いや、

安藤 なんだつまんないー。せつかく盛り上がってきたのにさあ

高橋 すいません

盛り下がる二人。

高橋、いたたまれなくなり、テーブルの上の資料を片付け始める。

安藤 なにしてんの

高橋 整頓です

原田 もうこの会社終わっちゃうのにな？

高橋 まあ。それでも一応、お世話になりま

したから

安藤 お世話になったかあ？

原田 楽しかったんだ仕事

高橋 いや全然

安藤 ほらあ

高橋 でも、このままっていうのもなんか。

可哀そうなので

原田、一緒に片付け始める。

原田 私もやるー

高橋 あ、いいですよ別に。お二人はもう

安藤 お。何。じゃあ私もやるー

高橋 ええ

原田 最後の仕事だね

安藤 「の」の字書くよりはやりがいあるん

じゃない

原田 ふふ。ほんとだ結構楽しい

高橋 ……

書類を片付けている三人。

高橋 本当は

原田 うん？

高橋 いや。願い事っていうか、したいこと

っていうか

原田 おお

安藤 なんかあんの？したいこと

高橋 ってほど大したことじゃないんです

けど

原田 うんうん

高橋 もうちよっと続けたかったなあって。

仕事

安藤 えー。そうなの

原田 やっぱり楽しかった？

高橋 いえ。それは、全然

安藤 でしょ

高橋 ずっと作業的なことばっかりだった

し

原田 そっちのミッチーもそうなのかあ

高橋 書類整理とかデータ作成とか。毎日。

プロジェクト的なこと、何も任せてもらえなくてずっと

安藤 ミッチー仕事できそうだけど

原田 そう？

安藤 そっちのミッチーじゃないから

原田 ふふ。知ってる

高橋 でもこの間やっちょつと大きな仕事

事を任せてもらえなことになつて

原田 へえ！どんな？

高橋 9月から始まる予定だった新しいプ

ロジェクトなんですけど。あの、各所属から1人ずつ若手集めて新チーム作つて、

原田 おお

高橋 しかもその新チームのサブリーダー

を、なんか、任せてもらえなことになつて

安藤 まじ!?

原田 すごいすごい!

安藤 やっぱすごいじゃんミッチー。出来る人なんだよ。私の目は間違ってたわ

原田 見てる人は見てるんだねえ。ミッチー

が頑張ってるってちゃんと分かってくれたんだよ偉い人たち

高橋 いや、

安藤 ミッチー総務課だっけ?いいなー私も総務課だったらもうちょっと楽しくや

れたかなー

原田 ねえねえ、どんなプロジェクト?他に誰いるの?

安藤 あーそれ気になる!メンツ大事じゃね!?

原田 ね!新しい出会いとかあるかもよ!

安藤 ほら!ひゆう〜

原田 ひゆうひゆう〜

高橋 いやつぶれるんでこの会社

二人 ひゆう…

高橋 今日で終わりなんで。だからさっきの話は全部無しです。チャラです全部

安藤 (ひゆうの口のまま) …

原田 (同じく) …

無言の三人。整頓を終える。

綺麗に並べられた書類を眺め、しばらく。

高橋 …あ、じゃあ。ありがとうございます

た

安藤 いえいえ

原田 いえいえ

高橋 私、最後に出ないといけなのでお二人は先に

安藤 あ、そっか。じゃあ

高橋 はい。お疲れ様でした

原田 ……

行こうとする安藤。

動かない原田。

安藤 ミッチー?

原田、さっき並べた書類に飛び込み、思いっきりばらまく。

高橋 えっ!?

安藤 おおおお。とうとうおかしく

原田 リーダー!!

え?となる高橋と安藤。

安藤 リーダー?

高橋 ミッチーさん?

原田 リーダー!ほら!見てくださいこの書類の量!今年も大盛況ですよ!

と、一枚拾って高橋に見せる。

高橋 え?

原田 忘れたんですかリーダー。今日は流星群の日ですよ?

高橋 は、はい

原田 しかもあの有名な、超有名なペル、ペリ、ペペペ

高橋 ペルセウス?

原田 それ!ペリユセウス流星群の、日なんです!

高橋 言えてない

安藤 それがどうしたの

原田 ちよつとアンアンさんまで！

高橋 「さん」？

原田 しっかりしてくださいよ二人とも。今

日はうちの会社の一大イベント。一番大事な日じゃないですか！

高橋 会社って、

原田 いいですか。今日はこんなに願い事が

集まってるんですよ

安藤 願い事？

散らばった書類を拾っていく原田。

原田 そう。これ全部、地球のみんなの願い

事です。すごい量でしょ。なんでって今日は

流星群の日だから

安藤 願い事…

原田 私たちはみんなの願い事を流れ星に

届けるために集まった精鋭チームじゃないですか！そのためにこんな遠い宇宙までやってきたんですから

安藤 ！

高橋 宇宙！？

安藤、突然思いつき、自分のPCをいじり始める。

原田 いやあく長旅でしたよね。無重力にも

すっかり慣れて。なんでって私たちは精鋭チームだから。大した訓練しなかつたって無

重力なんてすぐ慣れちゃいますからねえ

(と、急にふわふわし始める) ほら！

高橋 え？

原田 ほらリーダーここ無重力だから！

高橋 あ、ああ、はい

と、高橋もなんとなくふわふわしてみる。

そしてしっかり地に足を付けた安藤、

安藤 リーダー！大変です！

高橋 えっ

原田 ほらリーダー呼ばれてますよ(押して)

高橋 え、うわ(押されて)

安藤 見てくださいリーダー！ほらこれ！

(と、画面を見せるが)

高橋 え、これ、マインスイーパー

安藤 爆弾です！

高橋 マインスイーパーですからね。失敗したんですか？

安藤 あ！いや！隕石ですじゃあ！

高橋 じゃあって

安藤 もんのすごいでっかい隕石が私たちの

宇宙船に向かって飛んできています！

高橋 ええ？

安藤 (高橋を引っ張って) ほらこっちです

ここ窓から見えていますもう！

原田 なあんだってええ！ほんとだ！もう

そこまで来てる！どうしよう！

安藤 このままじゃ、このままじゃ、地球の

みんなの願いごとが粉々になっちゃう！

どうしよう！(と書類をかき集めている)

原田 ん？という事は私たちも粉々にな

っちゃう！？

安藤 嘘！？そうなの！？それまじでいや

だあ！

原田 どうしますかリーダー！指示を！

安藤 命令を！リーダー！さあ！

二人の勢いに気圧されている高橋。

高橋 あ…あ…

二人 リーダー！

高橋 …願い事を、みんなの願い事を、届け  
ま、しよう、

安藤 よし来た！捨て身の作戦ですね！

原田 待つてました！そうと決まればこの  
願い事を！

安藤 どうするの？届けるって

原田 え、あれ？どうしよう

安藤 ていうか誰に届けるのこれ

原田 流れ星でしょ？

安藤 流れ星にどうやって？

原田 ええ、それは…みんな

高橋 良い仕事が見つかりますように！！

天井に向かって叫ぶ高橋。

安藤、原田、啞然。

高橋、落ちている書類を一枚拾って

高橋 背が高くてかつこいい彼氏ができま  
すように！

原田も一枚拾って

原田 隆道とずっと一緒に楽しく過ごせま  
すように！

と、空に飛ばす。

安藤も真似して

安藤 金金金！！！！

と、書類の束をばらまく。笑う三人。

以後、それぞれ一枚ずつ拾っては飛ばしな  
がら

高橋 資格試験に合格しますように！

原田 世界中の美味しいもの食べ尽くした  
い！

安藤 世界中のゲーム全部欲しい！

高橋 猫飼いたい！

原田 私も猫飼いたい！

安藤 腰痛が無くなりますように！

高橋 猫アレルギーが治りますように！

原田 家族がみんな健康でいられますよう  
に！

安藤 10キロ痩せたい！

高橋 ばあちゃんに会いたい！

原田 長生きしたい！

安藤 橋本環奈に生まれ変わりたい！

原田 ははは！

高橋 なんですかそれ（笑う）

安藤 広瀬すずでもいい！

原田 アンアンはかわいいよ！

安藤 ありがとう！

高橋 もっと楽しく生きたい！

原田 もっと仕事ができる女になりたい！

安藤 もっとみんなと仲良くやりたかつ  
た！

高橋 私も！

原田 私も！

安藤 社長のバカヤロー！何勝手に会社つ  
ぶしてんだ社員のこともっと考えろバカ  
ヤロー！

高橋 はは。安藤さんそれただの愚痴

安藤 高橋みちこはこれからだったんだぞ

バカヤロー！

原田 そうだそうだバカヤロー！

高橋 みちかですけどねー！

安藤 あははは！そうだったそうだった！

原田 バカヤロー！

高橋 バカヤロー！

笑い転げて床に崩れていく三人。

書類の山に埋もれながら、寝っ転がってし

ばらく笑う。

やがて息が整って、静かになる。

安藤 疲れた

高橋 疲れましたね

原田 久しぶりにこんな大声出した

安藤 まじで。ちよつとしばらく動けそうに

ない

高橋 はは。私もです

そして、消灯。

安藤 え

原田 わあ。真っ暗

高橋 あー、時間ですね

安藤 時間って

高橋 消灯時間

安藤 え、早くない？

高橋 まあ、今日で終わりですからね

原田 ちよつと怖いね

高橋 あ、私灯り持ってますよ

安藤 おお。準備いいね

高橋 いや。見回りに要るかなって

高橋、懐中電灯を取り出し、自分の顔の前  
で点灯。

安藤 うわ、何その色

原田 赤い

高橋 天体観測用のやつです。私これしか持  
ってなくて

安藤 天体観測

高橋 白い光だと目が明るさに慣れちゃつ  
て星が見えないんですよ。赤い光は目に優

しいので

安藤 ふーん。なんかやたら星のこと詳しい

よねミツチー。好きなの

高橋 はい。昔からずつと好きで、週末とか

よく一人で天体観測とか行ってる。あ、よ

かったら今度一緒に行きます？

安藤 え。なんかキヤラ変わったねミツチー

高橋 え？そうですか？

原田 ねえねえねえ！ちよつと見て！

原田、あおむけのまま天井を指差す。

安藤 ん？

原田 なんか、星が見える気がする

高橋 え？

安藤 嘘だあ。ここ会議室だよ

原田 ほんとほんと。そことかそことか

高橋 どこですか？

原田 ほらそっちも

安藤 まさか、

高橋 ああ。見えますね

安藤 え？

原田 でしょ。なんか増えてきた

高橋 ほんとだ増えてきましたね

安藤 まじ？

高橋 ほら、あつちに見えるのがヘルセウス

座ですよ。アンアンさん

安藤 ……

原田 ね。見えるでしょ

安藤 ……あ。ほんとだ

音楽入る。

安藤 あ！

原田 あー！

高橋 流れた！

安藤 金金金！

高橋 はは。欲深いなあ

原田 ははは

笑い合う三人。星を眺めている。

高橋、懐中電灯の灯りを消す。

音楽高まり。

(幕)